

令和3年度埼玉県学力・学習状況調査(中学校1年生)
教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [国語]
 東松山市立松山中学校

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R3中1レベル(平均)
埼玉県	357	46,133	61.3	8-C
市町村教育委員会	5	707	59.8	8-C
松山中学校	1	160	57.9	7-A

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			松山中学校	埼玉県
教科の領域等	言葉の特徴や使い方	13	60.0	61.3
	情報の扱い方、我が国の言語文化	5	52.8	61.3
	話すこと・聞くこと、書くこと	4	47.7	61.3
	読むこと	8	63.0	61.3
評価の観点	知識・技能	18	58.0	61.3
	思考・判断・表現	12	57.9	61.3
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	61.3
問題形式	選択式	19	58.8	61.3
	短答式	10	57.9	61.3
	記述式	1	41.3	61.3

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等					評価の観点			問題形式		松山中学校		困難度レベル
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと、書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	
1(1)	漢字を読む(訓)	文脈に即して漢字を正しく読む	○				○				○	51.3	3.8	8-A	
1(2)	漢字を読む(音+音)	文脈に即して漢字を正しく読む	○				○				○	72.5	7.5	6-A	
1(3)	漢字を書く(訓)	文脈に即して漢字を正しく書く	○				○				○	46.9	24.4	8-A	
2	述語に対する主語を文中から書き抜く	文の構成を理解する	○				○				○	15.6	3.8	10-A	
3	修飾語に対応する被修飾語を選択する	修飾と被修飾の関係を理解する	○				○				○	48.1	0.6	9-B	
4	二字熟語の同じ構成の熟語を四つの中から選択する	熟語の構成を理解する	○				○				○	38.8	2.5	9-C	
5	適切な敬語(謙譲語)に直して書く	対象者との関係をとらえ、使う言葉の謙譲語の知識がある	○				○				○	62.5	3.8	8-C	
6(1)	二字熟語の四つの同音異義の中から文脈に合うものを選択する	同音の熟語のそれぞれの意味を理解し、文脈の中で適切に使う	○				○				○	75.6	1.3	7-C	
6(2)	文中にあてはまる適切な四字熟語を選択する	四字熟語の意味を理解し、適切に使う	○				○				○	60.0	1.3	8-B	
6(3)	文中の空欄にあてはまる適切なことわざの一部を選択する	ことわざの意味を理解し、適切に使う	○				○				○	40.6	0.6	9-B	
6(4)	文中にあてはまる適切な慣用句の一部を選択する	慣用句の意味を理解し、適切に使う	○				○				○	47.5	0.6	9-A	
7(1)	同訓異字の中から文脈に合うものを選択する	文脈に即して漢字を正しく使う	○				○				○	45.6	0.6	9-C	
7(2)	同音異義語の中から文脈に合うものを選択する	文脈に即して漢字を正しく使う	○				○				○	84.4	1.9	7-C	
8	同じ意味で使っている言葉を選択する	文脈に即して動詞の意味を理解する	○				○				○	91.3	0.6	5-C	
9	読書について調べするために必要な資料の組み合わせを選ぶ	目的に応じて必要な資料を見つける	○				○				○	58.1	0.6	9-C	
10(1)	作文を推敲し、意味の通るより良い表現にする	推敲し、より良い表現にする		○			○				○	71.3	1.9	7-B	
10(2)	漢字の意味を理解し、同一の漢字が例文中の熟語と同じ意味で使われている熟語を選択する	漢字の意味を理解する	○				○				○	87.5	0.6	6-C	
11(1)	古文の内容を知る	古文の内容を知る	○				○				○	86.3	3.8	5-A	
11(2)	古文の内容を知る	古文の内容を知る	○				○				○	30.6	1.3	10-C	
12(1)	文学的な文章中の動作主がわかるように空欄にあてはまる言葉を文中から書きぬく	登場人物の心情から、あてはまる適切な語句を読み取る					○	○			○	73.8	5.0	7-B	
12(2)	登場人物の会話文から読み取れる表現にふさわしい言葉を文中から書きぬく	登場人物の描写から話題の中心を読み取る					○	○			○	77.5	1.9	6-A	
12(3)	登場人物によって出来事がどのような意味を持っていたか文中から書きぬく	登場人物の心情にかかわる内容を読み取る					○	○			○	80.0	8.1	6-A	
12(4)	登場人物の描写が表す様子の説明として適切なものを白つの中から選択する	登場人物の心情から物語の主題を読み取る					○	○			○	86.9	1.9	5-B	
13(1)	文章の事象を起こす主体の具体例を書き抜く	文章中の事象の内容を理解し、具体例を読み取る					○	○			○	19.4	10.6	10-A	
13(2)	文章中の表現の説明として適切なものを選択する	文章中の表現の内容を理解する					○	○			○	52.5	1.9	8-A	
13(3)	段落同士の内容の関係を捉えて適切に説明する一文を選択する	段落ごとの内容を捉え、段落相互の関係を正しく理解する					○	○			○	52.5	2.5	8-B	
13(4)	文章の内容として適切なものを選択する	文章の内容を正しくとらえる					○	○			○	61.3	3.1	8-A	
14(1)	インタビューのしかたの工夫として適切なものを選択する	インタビューのしかたを工夫する					○	○			○	11.3	1.9	10-A	
14(2)	インタビューの空欄に入る質問として適切なものを選択する	インタビューの内容をとらえる					○	○			○	66.9	3.1	7-A	
15	目的に合った文章の構成を選び、選んだ理由を二段落構成で書く	目的に応じて文章の構成を考え、理由を挙げながら自分の考えを書く					○	○			○	41.3	17.5	9-C	

令和3年度埼玉県学力・学習状況調査(中学校1年生)
教科に関する調査 問題ごとの正答率一覧表 [数学]
 東松山市立松山中学校

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R3中1レベル(平均)
埼玉県	357	46,133	59.4	7-B
市町教育委員会	5	707	58.2	7-B
松山中学校	1	160	56.7	7-C

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			松山中学校	埼玉県
教科の領域等口	数と計算	12	60.4	59.4
	図形	9	54.1	59.4
	変化と関係	6	49.7	59.4
	データの活用	6	59.9	59.4
評価の観点口	知識・技能	29	58.1	59.4
	思考・判断・表現	3	37.5	59.4
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	59.4
問題形式	選択式	16	59.8	59.4
	短答式	15	54.7	59.4
	記述式	1	38.1	59.4

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等口		評価の観点口		問題形式		松山中学校		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	短答式		記述式
1(1)	分数の乗法の計算をする	分数の乗法の計算ができる	○					○		80.0	1.9	5-B
1(2)	分数の除法の計算をする	分数の除法の計算ができる	○					○		83.1	3.1	5-C
1(3)	小数及び分数の乗法及び除法の計算をする	小数及び分数の乗法及び除法の計算ができる	○					○		74.4	4.4	6-B
1(4)	かっこを含む四則混合の計算をする	分数の乗法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している	○					○		66.9	7.5	7-C
1(5)	小数と分数の四則混合の計算をする	小数及び分数の四則計算ができる	○					○		43.8	6.9	8-C
1(6)	小数の逆数として適切なものを選ぶ	逆数を求めることができる	○					○		54.4	1.9	7-B
1(7)	かける数やわる数が分数や小数の式の中から、もとの数より大きくなるものを選ぶ	乗数・除数が分数や小数である場合の乗法、除法の意味を理解している	○					○		49.4	3.1	8-B
1(8)	小数と分数の計算を用いて、文章題を解く	具体的な場面で、小数と分数の乗法の計算ができる	○					○		68.8	7.5	7-C
1(9)	分数の除法を用いて、文章題を解く	分数の除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している	○					○		46.3	12.1	8-A
1(10)	文字を用いた数量の関係を表す式について、適切なものを選ぶ	数量の関係を文字を用いて式に表すことができる	○					○		86.3	1.3	4-A
1(11)	場合の数として適切なものを選ぶ	起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる				○		○		61.9	1.3	7-C
1(12)	場合の数として適切なものを選ぶ	起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる				○		○		57.5	0.6	6-A
2(1)	分数の乗法を用いて、文章問題を解き、正しい距離を求める	分数の計算の仕方を考え、正しい答えを求めることができる	○					○		36.3	6.3	9-B
2(2)	拡大図のかき方として適切なものを選ぶ	縮図について理解している	○					○		85.6	0.6	5-B
2(3)	比を用いて、文章題(年齢)を解く	具体的な事柄について、比を利用して問題に答えることができる				○		○		73.8	7.5	5-B
2(4)	比を用いて、必要な数量を求める	具体的な事柄について、比を利用して問題に答えることができる				○		○		43.8	15.0	8-B
2(5)	ともなって変わる2つの数量が比例するものを選ぶ	比例の意味や性質を理解している				○		○		21.9	3.1	10-C
2(6)	4回目までのテストの平均点と5回目のテストの得点をもとに、5回目のテストの平均点を求める	4回目までの平均点を求める過程をふりかえり、5回目の得点をあわせて平均点を求めることができる				○		○		37.5	16.9	9-A
3(1)	四角柱の体積を求める	四角柱の体積を求めることができる	○					○		57.5	3.8	7-B
3(2)	正十角形の中の一つの辺と対応する辺として適切なものを選ぶ	楕円形や正方形の意味や性質について理解している	○					○		40.0	0.0	9-C
3(3)	1日に読むページ数と読むのにかかる日数の関係を表した表にあてはまる数を選ぶ	反比例の関係にもとづき、一方の数量に対応する他方の数量を求めることができる				○		○		51.3	1.3	8-C
3(4)	ドットプロットから、中央値として適切なものを選ぶ	資料の中央値を求めることができる				○		○		86.9	0.0	6-B
3(5)	データを見て、最頻値として適切なものを選ぶ	資料の最頻値を求めることができる				○		○		83.8	0.6	5-A
3(6)	ヒストグラムから、特定の生徒の人数は、全体の生徒の人数の何%か求める	ヒストグラムを読み取ることができる				○		○		31.9	15.6	9-C
4(1)	与えられた図を基に、赤いテープと青いテープ、それぞれの長さ求める式を選ぶ	テープ図に示されている関係を式に表すことができる	○					○		35.0	5.6	9-C
4(2)	方眼に、点Oを対称の中心としてかけた、点対称な図形を選ぶ	対称の中心が与えられたときに、点が多くなる場所について理解している	○					○		53.1	3.1	8-C
4(3)	点対称についての説明にあてはまる言葉を選ぶ	点対称な図形の意味や性質について理解している	○					○		73.8	3.8	6-B
4(4)	直方体の容器に入れた水の深さを求める	体積と底面積から高さを求めることができる	○					○		40.0	15.0	8-A
4(5)	ある図形の拡大図、縮図の組み合わせとして正しいものを選ぶ	縮図や拡大図では、対応する角の大きさは全て等しく、対応する辺の長さの比はどこも一定であることを理解している	○					○		44.4	6.3	8-C
4(6)	長方形の縦の長さをx、横の長さをyとしたとき、yをxの式で表した式を選ぶ	反比例の関係にある二つの数量の関係の式に表すことができる				○		○		71.3	8.1	6-B
4(7)	二人が一定の速さで歩いたとき、出発してから何分後に二人は何mはなれているか求める	グラフから必要な情報を読み取り、事象に対応させて解釈することができる				○		○		36.3	15.6	9-C
5	与えられた式から、図形のどの部分の面積を求めたかを説明する	複雑な図形の面積の求め方を、基本図形の面積の求め方から導き出すことができる	○					○		38.1	11.3	9-B